



奈良町 見知り

事業報告書
2025

奈良町見知り実行委員会
共催 奈良市

目次

奈良町のちょっといいところを見て知る秋の1週間 奈良町見知ル 2025

企画趣旨	1
第1部 奈良町見知ル 2025 期間中の企画開催報告	2
見ル奈良町	3
知ル奈良町	5
巡ル奈良町	6
第2部 奈良町見知ル 2025 データ資料	10
来場者／参加者数	
参加者アンケート結果	
第3部 奈良町見知ル 2025 開催までのあゆみ	18
Newsletter No.26 第1回実行委員会／2025年4月25日（金）	
Newsletter No.27 ボランティア交流会／2025年4月26日（土）	
Newsletter No.28 第2回実行委員会／2025年5月23日（金）	
Newsletter No.29 企画説明・交流会／2025年6月27日（金）	
Newsletter No.30 ボランティア交流会／2025年8月16日（土）	
Newsletter No.31 第4回実行委員会／2025年8月22日（金）	
Newsletter No.32 ボランティア交流会／2025年10月4日（土）	
Newsletter No.33 プレイベント開催	
／2025年9月8日（月）・10月17日（金）	
Newsletter No.34 お疲れ様会／2025年12月19日（金）	
奈良町見知ル 2025 を終えて	28
奈良町見知ル 2025 関係者・協力者一覧	28

企 画 趣 旨

奈良町のちょっといいところを見て知る秋の1週間 奈良町見知ル Naramachi Mishiru2025

奈良町のきたまち、ならまち、高畑、京終では、各エリアの特色を探りつつ、それを「まちの個性」としていかした「まちづくり」が行われています。これらのエリアにある歴史的建造物・社寺・生業の場所といった「地域の宝」となっている「ちょっといいところ」について、見て知って巡ることができる「奈良町見知ル」を開催します。

このイベントは、多くの人が奈良町の「ちょっといいところ」を知り、地域に足を運ぶきっかけを作ること、また、そこに暮らす人たちが「まちの魅力」を再発見する機会となること、さらに各エリア相互に「まちの個性」を理解し合うこと、奈良町全体の魅力発信につなげていくことを目的に実施します。第一回開催は2021年で、今年度は5回目の開催となります。

実施期間

2025年11月3日（月祝）～9日（日）の7日間

企画内容

見ル奈良町（公開）	①「地域の宝」となっている「ちょっといいところ」の公開 ② 奈良町の既存施設での特別企画で連携できるもの
知ル奈良町（イベント）	奈良町の「ちょっといいところ」や各エリアの魅力に触れるイベント
巡ル奈良町（まちあるき）	奈良町見知ルのスポットを中心に「ちょっといいところ」を巡って楽しむ企画
連携企画	奈良町見知ルの趣旨に関連する企画の広報連携

企画の対象

奈良町（きたまち、ならまち、高畑、京終・紀寺）に所在する歴史的建造物、社寺、生業に関わる場所や展示など

第 1 部

奈良町見知り 2025 期間中の企画開催報告

見ル A 11 / 8(土)・9(日)

史跡北山十八間戸

日頃は非公開の建物内部に入れていただける貴重な機会でした。
快晴に恵まれ、大仏殿も間近に見えるいい眺めでした。

眺めが良くてすごく良かったです



いつもは建物を外から見るだけでしたが、初めて中に入れてうれしかったです

見ル B 11 / 8(土)・9(日)
知ル 2 11 / 8(土)

県指定文化財旧細田家住宅

きたまちの築300年の農家住宅。詳しい説明をいただき、ならまちで見られる商店の町家造りとの違いがよくわかりました。

「巡ル9きたまち『風土記』めぐり」でも紹介されました



説明がかなり良かったのが印象に残りました



かまどのお話と炊きたて朝ごはん



古民家で食べるごはんは趣が深く、すてきな秋の朝を過ごせました

日本の住居・道具の工夫を学んで、奈良が更に大好きになりました。

見ル C 11 / 4(火)~6(木)
知ル 1 11 / 8(土)・9(日)

工場跡(旧長壽會細菌研究所)

昭和50年代半ばまで稼働していた工場設備など建物内を、見ルではオーナーによる説明、知ルでは前近畿産業考古学会会長による案内で楽しみました。
朝食付き、ランチ付きも好評でした。



昔の製造場所や器具がそのまま残っていて、とても興味深かった



長い間奈良に住んでいますが、知らなかったです。楽しかった！！



工場が稼働していた時をイメージできてとても良かったです



朝食イベントは良かったです。奈良の朝は気持ちよくて良いですね

季節のものを使用したランチをとても美味しく頂きました。

見ル D 11 / 7(金)・8(土)

佐楚家住宅

奈良を代表する一刀彫の森川杜園が住んだとされる町家。店頭の刀剣に目が行きがちですが、奈良町家の代表的な様式、坪庭のすばらしさは必見です
9日までの予定でしたが日曜休館となりました



森川杜園が建てたとは知らず、普段素通りしてました



中を見たかったけど休館で残念でした



見ル E 11 / 3(祝)~9(日)

重要文化財 今西家書院

室町時代初期の書院造り、檜皮葺・子持ち障子など、当時の意匠を案内いただいていたことができました。お庭を眺めながらの「いっぽく」も好評でした。「巡ル15高畑・柳生街道をゆく」のルートでもお世話になりました

きれいなところでした。茶室が千利休よりも古い形だったと聞いて驚きました



詳しい説明をいただいたあとは発酵あんこも食べられて、とても良い時間でした

見ル F 11 / 8(土)・9(日)

庚申堂

お堂は西新屋町の町会所を兼ねるとのこと、外観は清浄、内観は華麗で美しく、普段は拝めない青面金剛・地藏菩薩・吉祥天女の御開扉とあって、近所の方も次々と立ち寄られました。「巡ル14奈良町家巡り」のルートにもなりました。



お厨子が開いているタイミングは初めてでした。お参りで良かったです



普段見ることができない仏像を見ることができて良かった

見ル G 11 / 8(土)・9(日)

史跡 元興寺塔跡 (華嚴宗 元興寺)

奈良時代の十七礎石、飛鳥時代由来の観音堂礎石、昨年の奈良国立博物館「超国宝展」で人気の八雷神面にまつわる版木など、見どころたくさんでした



興福寺五重塔と並ぶ壮大な塔だったことが想像でき、焼失したことを残念に思った

貴重な仏像や寺の起こりや八雷神面や子持ち障子などわかって面白かった

11 / 8(土) ライトアップ



お寺の方の説明がすばらしかったです

見ル H 11 / 3(祝)~9(日)

志賀直哉旧居

文豪・志賀直哉が自ら設計し、9年間を家族とともに過ごした邸宅。期間中、あいにくの天候もありましたが、窓から見える木々が美しく、参加者も笑顔で観覧されました。期間中は文豪の椅子での写真撮影が許可されました。



志賀直哉愛用のイスに座れたのが良かった

見ル 11 / 3(祝)

関伽井庵

関伽井庵では、普段は非公開の本堂の拝観させていただきました。奈良時代からの井戸も写真スポットに。興善寺副住職による吉備真備や陰陽道など盛りだくさんのお話の後には、御朱印をいただいて帰る方が続きました。



その名前と由来を初めて知り、訪れることができてとても貴重な体験でした



先月の吉備真備遠忌法要の散華をいただけてうれしかった。記念になりました。



知ル 3 11 / 3(祝)

まちが守り伝えてきた「桜七所明神社」と「佐保姫社」／手貝町会所

廃仏毀釈で取り壊され、まちの人々が復興した「桜七所明神社」と「佐保姫社」についてのお話。



先生のお話と紙芝居が
とても分かりやすくよかったです

大学時代にきたまちに住んでいましたが、このような地域の方に守り伝えられて来た歴史があるとは知らず、大変勉強になりました。

今住んでいる地域でも地域の方がお寺や神社を守っていて、どこも抱えている問題は同じだと感じました。



知ル 4 11 / 3(祝)～9(日)

奈良名物 きな粉雑煮・朴葉ご飯とお話

／旅籠 長谷川

きな粉雑煮と朴葉ご飯のランチをいただきました。高畑・柳生街道のお話も楽しみに伺いました。



とても盛りだくさんのメニューに感動でした。
やさしい味でおいしくいただきました。



お店までの道のりがとても静かで、奈良のまた違った一面を見ることができました。

知ル 5 11 / 8(土)・9(日)

奈良町のお酒を愉しもう

／春日山酒造

奈良の酒の話、日本酒のできるまでの話などを聞きながら、いろいろなお酒を試飲させていただき楽しい時間でした。



店舗リニューアル中ということで、
完成が楽しみです。年明けにでもまた
行きたいです



知ル 6 11 / 4(火)

奈良漬のできるまでと おいしい食べ方講座／奈良屋本店

奈良漬の歴史、製造方法から、購入後の保存方法やおススメの食べ方などを教わりました。



食材すべて奈良県産＋JAS加入というこだわりに感激しました



奈良漬の奥の深さに興味がわきました

知ル 7 11 / 7(金)

レンガ造りのしょうゆ蔵見学 ／イゲタ醤油

レンガ造りが目を引くしょうゆ蔵。大豆からの醸造の工程を丁寧に説明いただきました。



大人の社会見学。工場の方がとても熱弁でした

まさか奈良で醤油ができる工程を見られると思っていたので興味深々で参加しました



巡ル 8 11 / 3(祝)

きたまち近代建築巡り

旧鍋屋交番きたまち案内所から、普段は立ち入れない佐保会館、きたまち転害門観光案内所まで巡りました。



自分は地元住民ゆえにじっくり見ることのない所や、普段は入れない所を回ることができたので良かった



佐保会館のピアノが見られたのがよかった



みなさんで建築の保存に尽力くださっていることがわかって嬉しかったです。

巡ル 9 11 / 5(水)

きたまち「風土記」めぐり

あいにくのお天気でしたが、旧鍋屋交番きたまち案内所、きたまち転害門案内所、聖武天皇光明皇后陵などを解説を聞きながら巡りました。



天候が悪くなったが担当の方が非常にていねいに説明・対応をしてくださって、今まで関心がなかった分野のものにも関心を持つことができました

巡ル 10 11 / 3(祝)~9(日)

町名由来板を巡ル

奈良町にある町名由来板をたどりながら1時間以上かけて奈良町を巡りました。難読地名が続出でしたが、謎ときのような楽しみもありました。



いつも歩いている場所が、別の町のように思えました



フィールドワークをしながら詳しく説明してもらい、とても有意義で楽しい時間でした



巡ル 11 11 / 8(土)

中将姫ゆかりの寺院をたずねる

奈良町にある中将姫ゆかりの寺院である誕生寺、高林寺、徳融寺を巡りました。



いつも通り過ぎる所にも歴史や物語が有るとわかって面白かった



巡ル 12 11 / 7(金)

まちかど博物館ツアー ならまち編

猿沢池周辺のまちかど博物館を巡りました。松壽堂では奈良墨の製法について、ホテル尾花では昭和初期の奈良の映画文化のこと、芝居小屋「尾花座」のお話など伺うことができました。



率川の歴史や道祖神社に気づかない歴史があることを知りました



奈良町の歴史が知れて楽しかった

巡ル 13 11 / 8(土)

礎石で知る元興寺とならまちの歴史

奈良市史料保存館～華厳宗元興寺塔跡～世界遺産元興寺と順に歩きながら、元興寺の隆盛期の痕跡を巡りました。



訪れたことのある元興寺が違って見えて面白かった



案内人の説明を聞くのが楽しかった

巡ル 14 11 / 6(木)

奈良町家巡り～町家はおしゃれ？

奈良町物語館～ならまち格子の家～奈良町に
ぎわいの家 3つの町家を巡りました。



ならまちの町家がしっかり残っていて、
また、こうして活用されているのは、
すばらしいと思いました



町家は知っていたけど中まで入ったのは初めて。
癒されました

巡ル 15 11 / 6(木)

高畑・柳生街道をゆく

名勝大乘院庭園文化館～今西家書院～瑜伽神社～関伽
井庵～不空院というコース。
高畑のいいところを住民目線で紹介してもらいました



高畑の話をいろいろ聞けて楽しかった



また参加したいです



巡ル 16 11 / 6(木)

夜さんぽ・春日大社禰宜道と高畑

上の禰宜道、中の禰宜道、下の禰宜位置と巡り、鹿の
鳴き声、虫の音を聴きながら夕暮れの高畑を満喫しま
した。浮見堂でちょうど満月が見えました。



黄昏から暮れていく時間の禰宜道を
五感で味わうことができました



奥飛火野がきれいで良かったです



巡ル 17 11 / 6(木)

京終の魅力再発見ツアー

京終駅長の丸山さん自ら京終の魅力を開発してい
ただきました
大学生ガイドも頼もしく活躍してくれました



焼きたての鹿せんべいを初めていただきました。



駅長さんのお話楽しかったです。大学生の方
もはきはきお話しされて感じの良い方でした。

普段見られないところ、気が付かない
ところの気付きが出来て大満足でした

インフォメーションブース

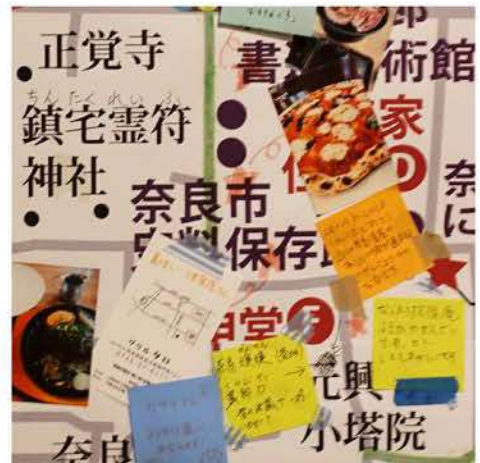
奈良町に興味があったのでまた来たりくなりました



案内の方がみな親切で
優しくてうれしかったです



壁に大きな地図を作り、壁に貼りました
おススメのショップも書き込みました



第 2 部

奈良町見知ル 2025 データ資料

奈良町見知ル2025 来場者／参加者数

延べ 3,277人

見ル・知ル・巡ル参加者 1,988人
インフォメーションブース 1,289人

見ル

A 史跡 北山十八間戸
11/8(土)・9(日)
9時～16時
見学無料



史跡北山十八間戸は鎌倉時代にはじまるハンセン病患者救済施設であり、我が国の慈善事業の先駆けとなる遺産です。日頃は非公開の建物内部にお入りいただける。年に1度の貴重な機会です。

奈良市川上町40-4
アクセス／JR・近鉄奈良駅からバスで「今在家」下車徒歩5分



113人

B 奈良県指定有形文化財 旧細田家住宅
11/8(土)・9(日)
10時30分～16時
見学無料



奈良町最古、築300年の農家住宅です。草葺の屋根。屋内の牛小屋やかまどなど、町家とは一味違う農家建築を見学できます。

奈良市唯町町40-3
アクセス／JR・近鉄奈良駅からバスで「今在家」下車徒歩5分



99人

C (工場跡) 旧長寿會細菌研究所
11/4(木)～6(土)
13時～16時30分
見学料：500円



大正14年から昭和50年代半ばまで稼働していた工場設備など建物内を自由に見学いただけます。必要に応じてオーディオがご説明いたします。

奈良市定町543
アクセス／近鉄奈良駅から徒歩15分。JR・近鉄奈良駅からバスで「今小路」下車徒歩2分



28人

D (ならまち刀剣ショップ杜園) 登録有形文化財 佐基家住宅
11/7(金)～9(日)
13時～16時
見学無料



奈良を代表する一刀彫師の森川杜園が住んだとされる。奈良町家の伝統的な様式を御覧いただけます。(坪庭の見学のみ)

奈良市中筋町9
アクセス／近鉄奈良駅から徒歩15分



138人
※9日は公開中止

E 重要文化財 いまにけしよん 今西家書院
11/3(日)～9(日)
10時30分～16時
入館料：500円



見知ルdeいっしょく(読解あんこスイーツ付)3,000円
室町時代初期の書院造りを伝える重要文化財。楳杵春・子持ら陣子等当時の洗練された意匠をご案内します。見知ル期間中、読解あんこを使ったスイーツをご用意。お庭を眺めながら、いっしょくしてください。

奈良市福知町24-3
アクセス／近鉄奈良駅から徒歩20分。JR・近鉄奈良駅からバスで「福知院」下車徒歩3分



201人

F こうしんどう 庚申堂
11/8(土)・9(日)
10時～16時
見学無料



西新屋町の会所を兼ねる庚申堂内の青面金剛、地藏菩薩、吉祥天女の三体を祀った厨子を御覧します。堂外からの見学のみとなります。

奈良市西新屋町40-2
アクセス／近鉄奈良駅から徒歩15分



261人



G (華嚴宗 元興寺) (1) 史跡 元興寺塔跡
11/3(日)～9(日)
8(土)・9(日)
10時～16時30分
最終入場16時
拝観料：大学生以上400円
小学生以上300円、幼稚園以下無料



国史跡塔跡に完全に今も残る奈良時代の十七礎石や飛鳥時代由緒の観音堂礎石に加え、今回は、その後の奈良国立博物館「超国定展」で展示され、人気を博した八雲神曲にまつわる版木なども展示します。

奈良市芝新屋町12
アクセス／近鉄奈良駅から徒歩20分。JR・近鉄奈良駅からバスで「田中町」下車徒歩6分



298人

(2) 史跡 元興寺塔跡
11/8(土)
17時～20時30分
最終入場20時
拝観料：400円



天平時代に建立された五重大塔の礎石をライトアップ。基壇とはまた違った表情をお楽しみください。

40人

H (奈良学園セミナーハウス) 奈良県指定有形文化財 志賀直哉旧居
11/3(日)～9(日)
9時30分～16時30分
入場は16時まで
見学料：高校生以上500円
中学生200円 小学生100円



文豪・志賀直哉が自ら設計し、9年間を家族と共に過ごした邸宅です。実質を基で多くの文化人が集い、文化・芸術を語り合った場所です。期間のみ、直哉愛用機で記念撮影。貴重にて同速快像速時映映。

奈良市高屋町1237-2
アクセス／JR・近鉄奈良駅からバスで「新田町」下車徒歩8分



561人

I あかいあん 閑伽井庵
11/3(日)～9(日)
10時～16時
拝観料：無料



新薬師寺や赤穂神社とゆかりが深く、奈良時代からの井戸を守る寺院。普段非公開の本堂で本尊・阿弥陀如来を拝観できます。御朱印対応可

奈良市高屋町617
JR・近鉄奈良駅からバスで「新田町」下車徒歩4分



43人

知ル

1 (1) 大正時代の「工場跡」 工場跡主宰者が案内！ 産業遺産ガイド(朝食付き)
11/8(土)
7時30分～9時30分
参加料：3,300円



昭和50年代半ばまで稼働していた工場設備など建物内を産業者のひ孫にあたる主宰者がご案内。見学後に朝食をお召し上がりいただけます。

【会場】工場跡事務所／近鉄奈良駅から徒歩15分。JR・近鉄奈良駅からバスで「今小路」下車徒歩2分
●予約申込(11月7日15時まで)：工場跡事務所HP(https://www.kokusho.jp)のshopページから。または、「希望のコース・日時・申込者・参加人数・電話番号」を明記したメール(ikotoh@kokusho.jp、電話(0742-22-2215))に電話はカフェ営業時間のみの対応(毎日定員8人程度)

5人

(2) 大正時代の「工場跡」 工場跡主宰者が案内！ 産業遺産ガイド(ランチ付き)
11/8(土)
10時30分～12時30分
参加料：3,300円



昭和50年代半ばまで稼働していた工場設備など建物内を産業者のひ孫にあたる主宰者がご案内。見学後にランチをお召し上がりいただけます。

【会場】工場跡事務所／近鉄奈良駅から徒歩15分。JR・近鉄奈良駅からバスで「今小路」下車徒歩2分
●予約申込(11月7日15時まで)：工場跡事務所HP(https://www.kokusho.jp)のshopページから。または、「希望のコース・日時・申込者・参加人数・電話番号」を明記したメール(ikotoh@kokusho.jp、電話(0742-22-2215))に電話はカフェ営業時間のみの対応(毎日定員8人程度)

9人

(3) 大正時代の「工場跡」 前近畿産業考古学会会長が案内！ 産業遺産ガイド(ドリンク付き)
11/9(日)
13時30分～15時
参加料：1,750円



昭和50年代半ばまで稼働していた工場設備など建物内を前近畿産業考古学会会長の案内でのご案内いたします。

【会場】工場跡事務所／近鉄奈良駅から徒歩15分。JR・近鉄奈良駅からバスで「今小路」下車徒歩2分●予約申込(11月8日17時まで)：工場跡事務所HP(https://www.kokusho.jp)のshopページから。または、「希望のコース・日時・申込者・参加人数・電話番号」を明記したメール(ikotoh@kokusho.jp、電話(0742-22-2215))に電話はカフェ営業時間のみの対応(毎日定員8人程度)

9人

**2 かまどの話と
炊きたて朝ごはん** / 旧細田家住宅

11/8
8時30分～10時

参加料：1,000円



現在の左官職人さんから電についてのお話を聞いたあと、炊きたてのごはんを味わいます。江戸時代の高倉住宅で秋の朝のひとときを過ごしてみませんか？ 軽い朝ごはん(炊きたてごはん、お漬物、小鉢)付き

【会場】旧細田家住宅 / JR・近鉄奈良駅からバスで「今在家」下車徒歩5分 ●予約申込 (10月11日17時まで)：奈良市文化財課4Fから (https://www.city.nara.lg.jp/ate/bunkazai/243655.html) ページIDは0243055 / 定員10人 / 参加費に運送ののり金がかかります。事前にお申し出ください。

9人

**3 まちが守り伝えてきた
「桜七所明神社」と「佐保姫社」**

11/3
14時～16時

参加料：1,000円



明治の庶民信仰で取り壊され、まちの人々が復興した「桜七所明神社」と「佐保姫社」について古文書をひもとく講座とあわせて、まちの人の思いを聞きます。紙芝居もおこないます。

【会場】手賀町会所 / JR・近鉄奈良駅からバスで「手賀町」下車徒歩3分 ●予約申込 (11月1日17時まで)：奈良町見知り公式サイトから / 定員50人

14人

**4 奈良名物きな粉雑煮・朴葉ご飯
とお話(ランチ付き)** / 無蔵長谷川

11/3
11時30分～13時

参加料：1,800円



高畑や柳生街道の歴史のお話ときな粉雑煮・朴葉ご飯がついた無蔵長谷川オリジナルランチセットを味わいます。

【会場】無蔵長谷川 / JR・近鉄奈良駅からバスで「御石町」下車徒歩15分 ●予約申込 (参加希望日2日間の17時まで)：電話0742-26-7766 定員各回11人

25人

5 奈良町のお酒を愉しもう
/ 奈良春日山酒造株式会社

11/8
13時30分～14時30分

参加料：無料



奈良にまつわるお酒の歴史などの話をつまみに、ならまちの美味しいお酒を愉しむイベントです。

【会場】奈良春日山酒造株式会社 / JR・近鉄奈良駅からバスで「御石町」下車徒歩5分 ●予約申込 (参加希望日1日17時まで)：奈良春日山酒造に「希望の日付、申込者・同行者氏名・電話番号」を明記のうえメール (narakasugayama_order@gmail.com) / 定員各回30人

21人

**6 奈良漬のできるまでとおいしい
食べ方講座(お土産付き)** / 奈良屋本舗

11/4
14時～15時

参加料：300円



古い歴史を持つ奈良漬について、作り方やおいしい食べ方、保存方法などを、製造者の立場から教えてもらいます。奈良漬等の試食タイムもあります。

【会場】奈良屋本舗 / JR・近鉄奈良駅からバスで「藤原町」下車徒歩3分 ●予約申込 (11月1日17時まで)：奈良町見知り公式サイトから / 定員10人

9人

**7 レンガ造りのしょうゆ蔵見学
/ イグタ醤油(株)井上本店**

11/7
10時～11時

見学料：500円



レンガ倉庫で造られる天然醸造のしょうゆ・みそ製造工程を垣子ながら説明します。醤油・みそ等の試食もあります。

【会場】井上本店 / JR・近鉄奈良駅からバスで「藤原町」下車徒歩3分 ●予約申込 (定員になり次第受付終了)：電話0742-22-2501 (平日9時～17時) / 定員15人

14人

インフォメーションブース



1,289

巡ル

8 きたまち近代建築巡り

11/3
14時～16時

参加料：500円



奈良には特有の木造近代建築が多数建てられています。その背景にも触れながら奈良きたまの近代建築を巡ります。

【集合】旧藤原文書きたま町案内所・奈良女子大学正門・伝説館前集合 ●予約申込 (定員になり次第受付終了)：奈良町見知り公式サイトから / 定員10人

14人

9 きたまち「風土記」めぐり

11/5
13時30分～15時30分

参加料：500円



きたまの歴史や文化を、地名の由来や地域の伝説とともに巡ります。普段にげなく通っている路地や町々、一つ一つに目を配らせながら、その地域の風土に触れてみませんか？ 新しい発見があるかも。

【集合】旧奈良銀行跡地・旧藤原文書きたま町案内所 ●予約申込 (定員になり次第受付終了)：奈良町見知り公式サイトから / 定員30人

11人

10 町名由来板を巡ル

11/3
10時～11時30分

参加料：500円



ならまちには由来が気になる町名。初見では読めない町名がたくさん。そんな町名の由来を紹介する「町名由来板」を奈良町周辺のメソレーでご案内します。開催日によってコースが変わる場合があります。

【集合】奈良町見知り・奈良町西側に設置されている町名由来板を巡ります ●予約申込 (定員になり次第受付終了)：奈良町見知り公式サイトから / 定員10人

18人

**11 中將姫ゆかりの
寺院をたずねる**

11/8
13時～15時

参加料：2,500円



奈良時代の伝説の女性・中將姫はならまちで生まれ育ったといわれています。中將姫の父・藤原原成公の部宅跡にあり、中將姫ゆかりの深い三ツ寺を特別参拝します。願生寺、後醍醐寺で御朱印付可。

【集合】奈良町南側案内所・高林寺・福生寺・徳興寺 ●予約申込 (11月7日17時まで)：NPO法人文化創造アールに「希望のコース、申込者・同行者氏名・電話番号」を明記のうえメール (arcanhigashi@nara-gi.jp) / 定員10人

6人

**12 まちかど博物館ツアー
ならまち編**

11/7
14時～15時30分

参加料：600円



光興寺周辺とは一味違う築沢池周辺のならまちなみを楽しみながら、ならまちと博物館の松壽堂、ホテル尾花を巡ります。

【集合】奈良市ならまちセンター前広場・源光寺・道徳神社など ●予約申込 (11月4日17時まで)：奈良町見知り公式サイトから / 定員10人

7人

**13 礎石で知る元興寺と
ならまの歴史(お土産付き)**

11/8
10時～11時30分

参加料：500円



ならまちは南都七大寺の一つ、元興寺旧境内に成立しました。国宝・本堂の床や塔婆など非公開を含めた礎石を巡る。1300年の歴史を体感します。限定数は3名・解説パンフレット付き

【集合場所】奈良町見知り・奈良市史料保存館・元興寺境内 ●予約申込 (11月7日17時まで)：希望のコース・申込者・同行者氏名・電話番号を明記し、メール (nmc@m4.kcn.ne.jp) もしくは電話 (0742-29-3476) / 定員10人

6人

**14 奈良町家巡り
～町家はおしゃれ？**

11/6
10時～12時

参加料：500円



自然素材からなる町家は、日本人に育まれてきたくらしの知恵などにあふれています。建築士の解説により3つの町家をご紹介します。井戸の水をつるべで汲み体験もします。町家解説パンフレット付き

【集合】奈良町見知り・芝新屋町・元興寺町界隈・枯子の第一西新屋町界隈 ●予約申込 (11月5日17時まで)：奈良町見知り ●予約申込 (11月5日17時まで)：希望のコース・申込者・同行者氏名・電話番号を明記し、メール (nmc@m4.kcn.ne.jp) もしくは電話 (0742-26-3476) / 定員10人

9人

15 高畑・柳生街道をゆく

11/3
13時～15時30分

参加料：1,700円



奈良から柳生へ続く「柳生街道」の起点「高畑」の古社寺や土蔵が残る趣ある地域をご案内。高畑に暮らす人と町の魅力に触れ、暮らす日でも町を歩きます。

【集合】名勝大聖院西園寺文化園・今西書院・地蔵神社・御加賀町・王宮院 ●予約申込 (10月31日17時まで)：奈良町見知り公式サイトから / 定員10人

4人

**16 おき夜さんぽ・春日大社
欄干道と高畑(軽食付き)**

11/6
16時30分～18時

参加料：1,000円



かつて、高畑に住む神様たちが春日大社に通うために使っていた「欄干道」。ほの灯りのもと、自然豊かなこの道と、高畑の町を歩き来しながらゆったりと旅するツアーです。無蔵長谷川特製の朴葉飯付き

【集合】春日大社西園寺上・欄干道・中の欄干道・下の欄干道・浮見堂 ●予約申込 (11月3日17時まで)：奈良町見知り公式サイトから / 定員5人

4人

**17 京終駅コミュニティ駅長がご案内！
京終の魅力再発見ツアー**

11/3
10時～11時30分

参加料：無料



京終駅コミュニティ駅長で地元住民の丸山清文さんが京終の魅力をご案内！ガイドブックには載っていない京終を、駅長さんのお話とともに感じてください。

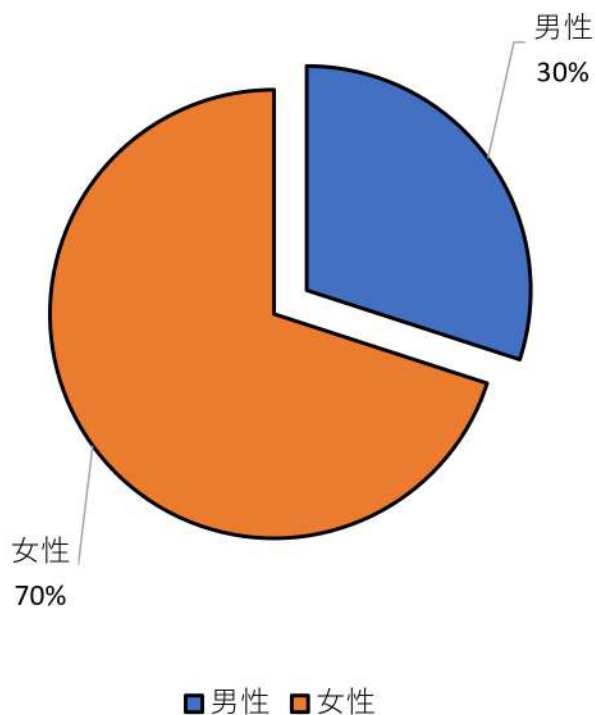
【集合】京終駅待合室・丸山さんのおすそスポットを巡ります ●予約申込 (10月30日17時まで)：奈良市ホームページから (https://www.city.nara.lg.jp/seichu-kansha/) / 定員各回15人

12人

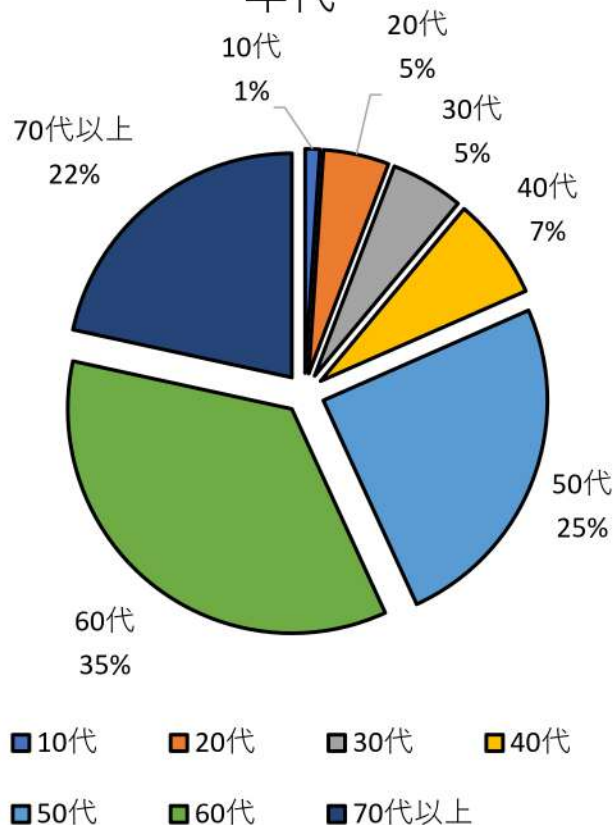


奈良町見知ル 2025 アンケートデータ (n=192)

性別



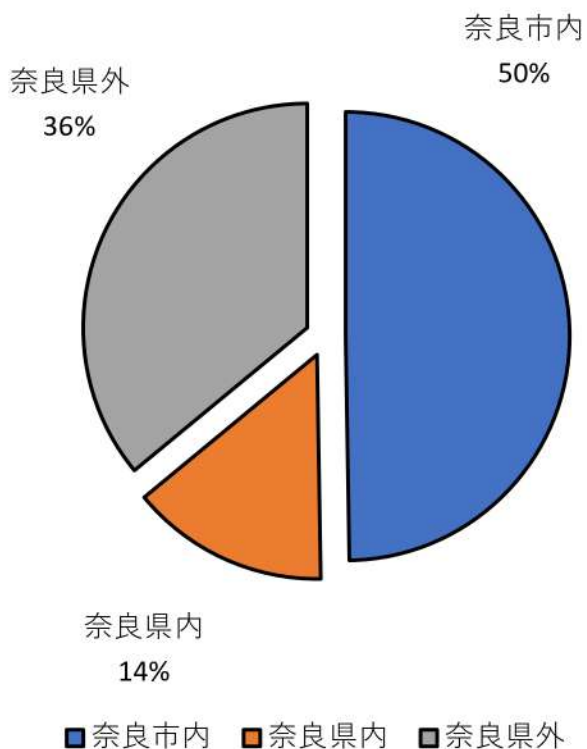
年代



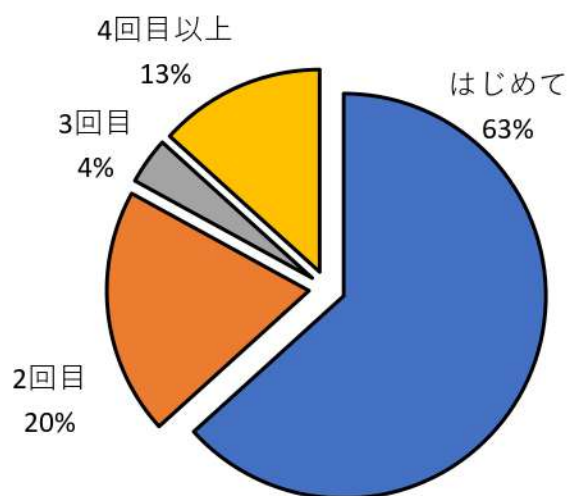
どこから来ましたか？

奈良県外の内訳

近畿地方
京都府17人、大阪府17人、兵庫県8人、滋賀県1人
東北地方
福島県1人
関東地方
東京都5人、千葉県2人、神奈川県2人、群馬県1人、埼玉県1人
東海地方
愛知県3人、岐阜県1人、三重県1人
中国地方
岡山県1人、広島県1人、山口県1人
四国地方
愛媛県2人
九州地方
佐賀県2人、福岡県1人

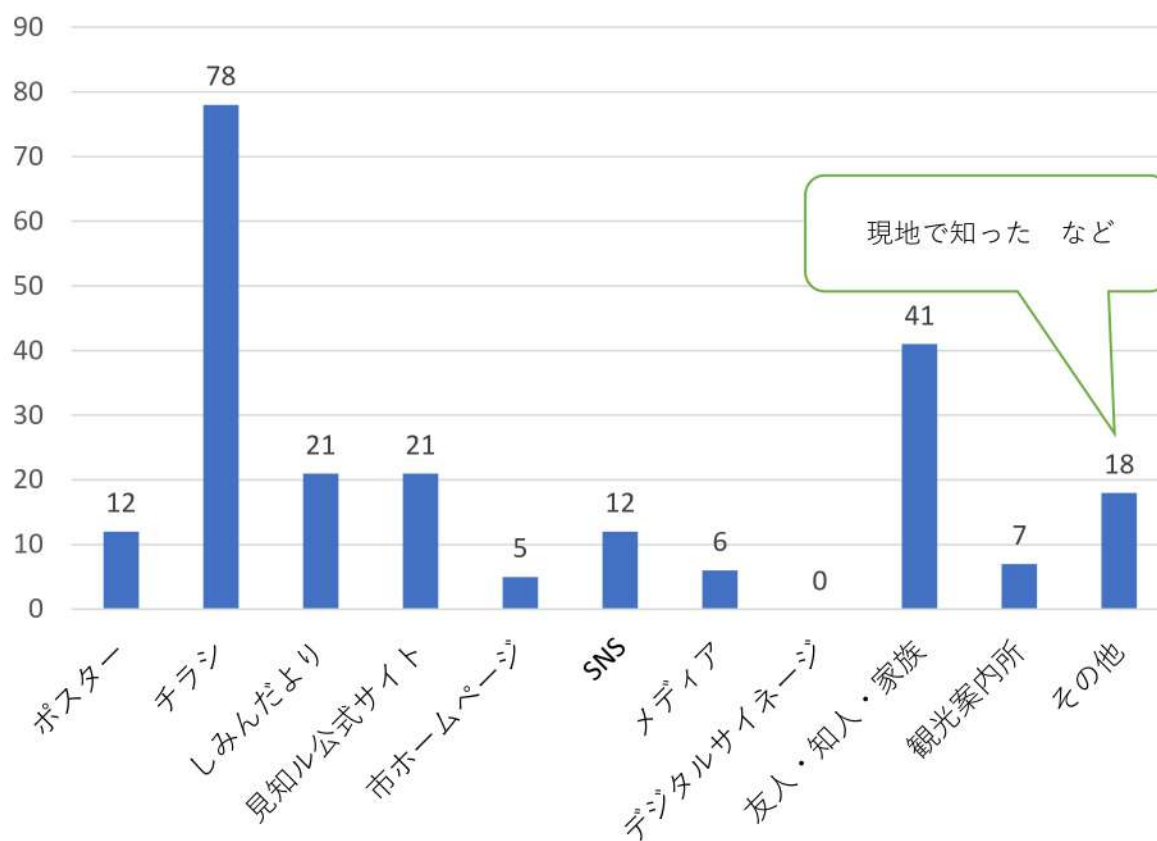


何回目の参加ですか？

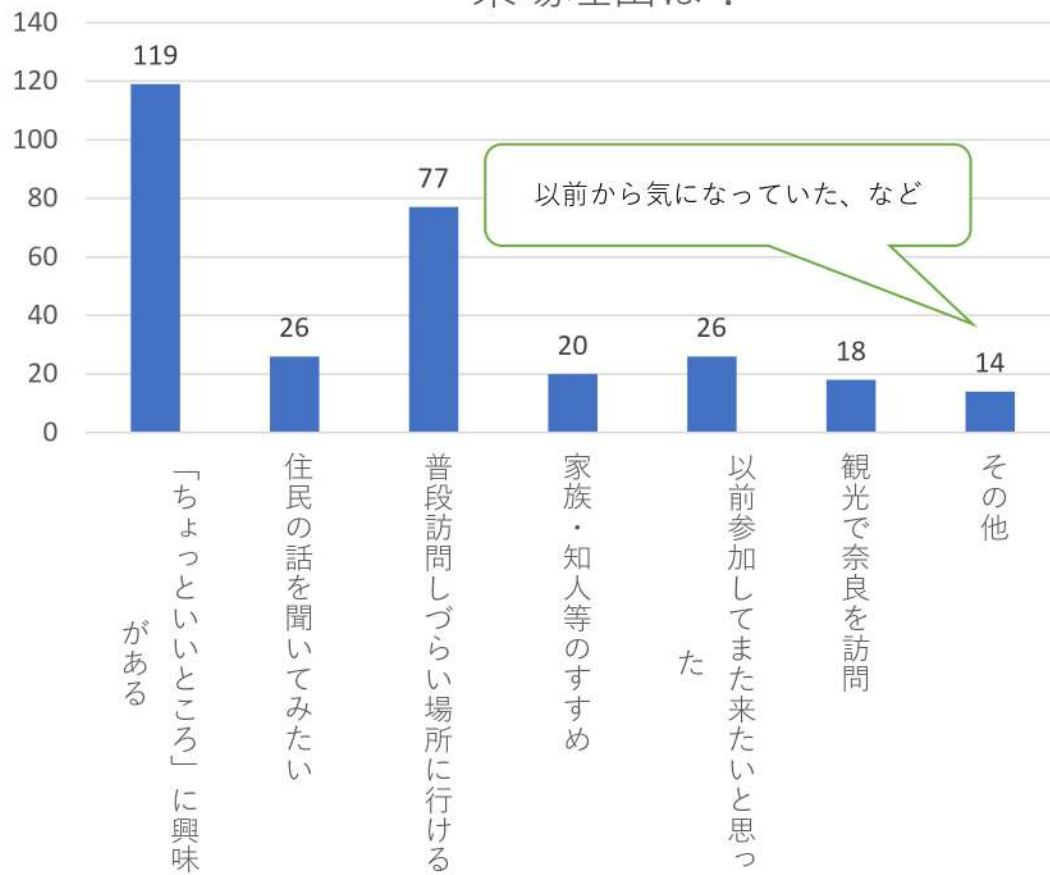


■ はじめて ■ 2回目 ■ 3回目 ■ 4回目以上

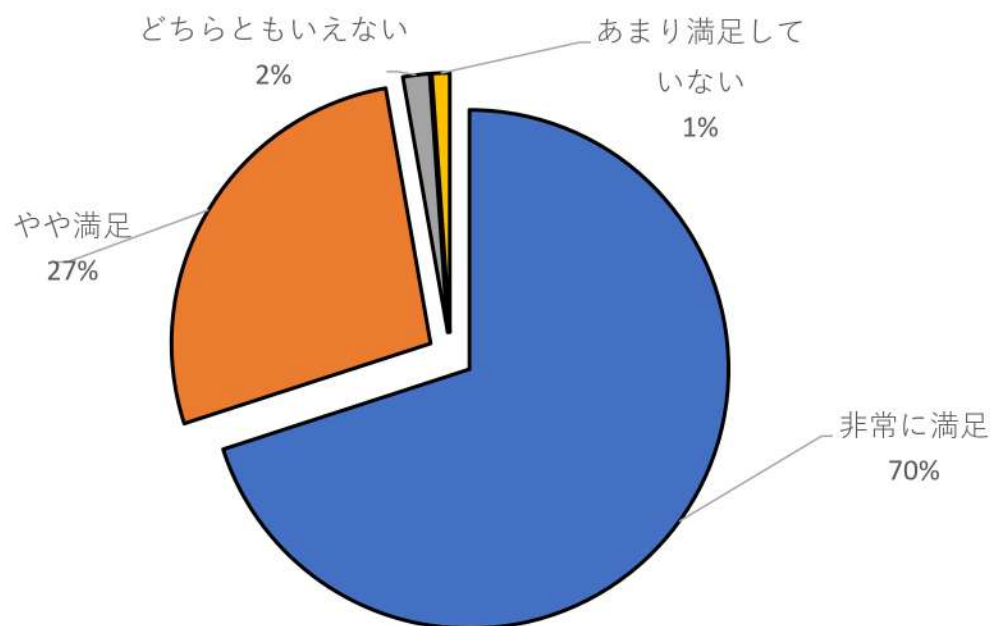
知ったきっかけは？



来場理由は？



参加してどうでしたか？



■非常に満足 ■やや満足 ■どちらともいえない ■あまり満足していない

個別のスポット、企画へのコメント

●→企画参加者アンケート

■→インフォメーションブースアンケート（特に印象に残った場所や企画）

A. 北山十八間戸

- 北山十八間戸まで行ったのは初めてです
- 十八堂が初めて。
- 北山十八間戸に入れてうれしかった。前は見るだけだったので
- 北山十八間戸が眺めが良くてすごく良かったです
- 大仏殿が見える風景

B. 旧細田家

- 細田家の説明案内がかなりいい

C. 旧長壽會細菌研究所

- なかなか開いている日に訪れられなかったので
- 昔の製造場所や器具がそのまま残っていて、器具の用途等についての説明もしてもらい、とても興味深かった

D. 佐笠家住宅

- 森川杜園が建てたとは知らず、普段素通りしてた

E. 今西家書院

- きれいなところでした。
- 茶室が千利休よりも古い形だったこと
- 説明を受けて発酵あんこも食べてとても良い時間でした
- 八雷神面や子持ち障子などについて知ることができたから

F. 庚申堂

- 普段見ることができない仏像を見ることができた
- 庚申堂のお餅子が開いているタイミングは初めてでした。お参りでできて良かったです

G. 元興寺塔跡

- 元興寺の昔がわかった

- 貴重な仏像や寺の起こりなど、知らないことがいろいろわかって面白かったから（道昭さんの偉業もわかってよかった）
- お話がとても良かったです。
- 元興寺塔跡を見て、塔が焼失したことを残念に思うとともに存在した時は興福寺五重塔と並び壮大だったことが想像できる。
- 石段に手すりをお願いします
- 元興寺のキンモクセイが美しかった
- 元興寺の歴史を知ることができた
- 説明がすばらしかった。ありがとう
- 八雷神面や子持ち障子などについて知ることができたから
- ボランティアの方の説明がよかった

H. 志賀直哉旧居

- イスに座れたこと

I. 開徳井庵

- 今回、その名前と由来を初めて知り訪れることができてとても貴重な体験をさせていただきました。

1-1. 大正時代の<工場跡>工場跡主宰者が案内！産業遺産ガイド（朝食付き）

- 前回訪れた際はカフェのみでしたので、ぜひ工場も見学してみたいと思い参加致しました。ありがとうございました。
- 早い時間帯のイベントは気持ちがいい。
- 知らないことを丁寧に説明してくださってとても興味深かった。他、いろいろとめぐってみたいと思った

1-2. 大正時代の<工場跡>工場跡主宰者が案内！産業遺産ガイド（ランチ付き）

- 貴重な場所を見学でき楽しかったです。ありがとうございました。
- 工場が稼働していた時をイメージできてとても良かったです。
- お話をゆっくり聞けて、とても興味深かったです。奈良に又来たいです。ありがとうございました
- ずっと見学に参加出来たら、と考えており念願叶って拝見することができ大変嬉しかったです。喜多さんや専門家の方々のご尽力を感じ取れました。ありがとうございました。

- 以前から気になっていた場所等を丁寧に説明して頂き大変面白かったです。ランチも季節のものを使用され、とても美味しく頂きました。ありがとうございました。
- 長い間奈良に住んでいますが知らなかったです。楽しかった！！

2. 奈良県指定有形文化財 旧細田家住宅／かまどの話と炊きたて朝ごはん

- 自分で見学するだけでは知りえない日本の住居・道具の工夫を学ぶだけでなく、大変おいしい朝ごはんまでありがとうございました。奈良が更に大好きになりました。
- 宮奥さんの話がとても興味深く、貴重な時間を過ごせました。300年以上たった民家で食べるごはんもとても趣深く、すてきな秋の朝を過ごせました。ありがとうございました。
- スペシャリストの方のお話を聞けて良かったです。
- 旧細田家住宅の炊きたてごはんイベント、かまどのことも知れて一石三鳥ぐらいいりました

3. まちが守り伝えてきた「桜七所明神社」と「佐保姫社」

- 先生のお話と紙芝居がとても分かりやすく、良かったです
- 歴史的にいろいろ深いつながりがある奈良、興味深く聞かせて頂きました。そうなんだあ！という感慨です。
- 大学時代にきたまちに住んでいましたが、このような地域の方に守り伝えられて来た歴史があるとは知らず、大変勉強になりました。今住んでいる地域でも地域の方がお寺や神社を守っていてどこも抱えている問題は同じだと感じました。これからの皆様の活躍を応援しています。ありがとうございました！
- また、参加します

4. 奈良名物きな粉雑煮・朴葉ご飯とお話（ランチ付き）／旅籠長谷川

- とても盛りだくさんのメニューに感動でした。高畑の話も聞きたかったので大満足。ごちそう様です。
- とても美味しかったです！
- 奈良の歴史や風習を知るとは楽しいので、今後もこのような企画続けてください
- お料理がとてもおいしかったです
- 季節を感じられるお料理がどれも美味しかったです。奈良のきな粉雑煮を頂くことが出来て嬉しかったです。ありがとうございました。

- 伝統的な行事、習慣等体験型にしてはどうでしょう！？今回の場合“もちつき”をするとか…
- 興味あるイベントがあればまた参加したいです。
- 奈良に住んでいてもなかなか行けないところへ訪問する機会になって良かったです。きな粉雑煮、朴葉ごはんは初めて食べましたがとてもおいしかったです。青大豆のきな粉おいしかったです。お料理も全部やさしい味でおいしくいただきました
- きなこ雑煮までの道のりがとても静かで、奈良のまた違った一面が見れました。お料理もとてもおいしかったです！

6. 奈良漬のできるまでとおいしい食べ方講座（お土産付き）／奈良屋本店

- とても楽しかった
- 奈良漬け奈良屋さん。すべて奈良県産+JAS加入に感激した
- 奈良漬けの奥の深さに興味がわきました

8. きたまち近代建築巡り

- お話を聞くことができて大変勉強になりました。建物をもっとみることができるとよかったです。
- 近代建築とレトロ建築も増やしてほしいです。
- 説明者の声が小さくよく聞けない。
- 佐保会館のピアノが見られてよかった。
- 散策中の説明が聞き取りづらかった。
- 建築が好きで参加させていただきましたが、大変興味深く、勉強になりました。建築の保存に尽力くださり嬉しかったです。これからもお願いします！！本日はありがとうございました
- 地元ゆえになかなかじっくり見るのことがない所、普段は入れない所を回ることができた

9. きたまち風土記

- 天候が悪くなったが担当の方（ニキさん）が非常にいてねいに説明・対応をしてくださって今まで興味もなかったことに関心を持てたので

10. 町名由来板を巡る

- ならまちに古くから住んでいる方の昔のお話などを聞いてみたい

- 本日訪れてなかった他の看板についても時間があれば見てみたいと思いました。奈良町についての理解が深まりました。
 - いつも歩いている場所が、別の町のように思えるほど理解が深まりました。ありがとうございます
 - 説明の声が少し聞きづらかったので、もう少し大きな声（？）で・・・
 - 結婚して以来近くに住んでいるのに、あまり学ばずにいました。今日は面白いエピソードを交えていただきながら勉強になりました。ありがとうございました。
 - ならまちには何度も訪問し、書籍も読んでおりましたが、本日のお話はそれ以上のもので、とてもおもしろく大昔のことから現在のことまで知ることができて良かったです。また機会があればぜひ参加させて頂きます。ありがとうございます
 - 知っているつもりでも、知らなかったこと多く、実際にお話を伺いながら現地を巡って楽しかったです。鳴川町で川のせせらぎを聞き感激!!
 - 説明してもらいながら巡るのは学びもあり本当に楽しかったです
 - 観光ガイドにのっていない事がいろいろ聞けておもしろかったです。他にも気になるイベントがあるので参加したいと思いました。
 - 奈良町のいろいろな歴史を紹介して頂いて、楽しかったです。
 - 奈良町の住民の方のお話を聞けてとてもおもしろかったです。
 - 他のイベントにも参加してみたい。
 - 面白い企画が多くあり、一回では行ききれないので、また来年も参加したいと思います。
 - お世話になりました。有意義な時間を過ごせました。ありがとうございました！
- ならまちの町名は独特なものも多く、由来を知りたいと思っていたのでフィールドワークをしながら詳しく説明してもらい、とても有意義で楽しい時間でした

11. 中將矩ゆかりの寺院をたずねる

- 次も参加希望です
- いつも通り過ぎる所にも歴史や物語が有って大変面白かったです。今後も続けていただきたいです。ありがとうございました。

12. まちかど博物館ツアー ならまち編

- 奈良町の歴史が知られて楽しかったです。
- 有り難う。次回も参加したく存じます。

13. 礎石で知る元興寺とならまちの歴史

■案内してくれる人の説明を聞くのが楽しかった。訪れたことのある元興寺が違って見えてさらに面白かった

15. 高畑・柳生街道をゆく

- おつかれ様でした。いろいろとお話を聞けて楽しかったです。又、参加したいです。その時は又、よろしくお願いします。
- 奈良町のお祭りも知りたいです。

16. 夜さんぽ・春日大社・福宜道と高畑(軽食付き)

- たそがれ〜夜の奈良を五感で満喫しました。森閑とした奥飛火野は貴重な体験でした。ツアーを企画いただいてありがとうございます。来年も参加したいです。
- 楽しかったです。住んでても知らないことが多くて！早朝散歩も是非！
- 奥飛火野がきれいで良かったです。
- 奥飛火野を紹介してくださりありがとうございます。藤の季節に訪れたいと思います。

17. 京終駅コミュニティ駅長がご案内！京終の魅力再発見ツアー

- 駅長さんのお話楽しかったです。大学生の方もはきはきお話しされて感じの良い方でした。ありがとうございました。
- 焼きたての鹿せんべいを初めていただきました。普段見れないところ、気が付かないところの気付きが出来て楽しかったです。おみやげまでいただいて大満足でした。

自由記述欄

イベントそのものに関すること

- 又来ます。
- あまり知られていない街を歩いて楽しかったです。ありがとうございます
- 従来非公開のところの公開が楽しみです。
- お散歩がてら回ることができて楽しかったです
- ボランティアさんの説明が楽しかったです
- また参加したいです！

- 案内の方がみな親切で優しくてうれしかったです
- 今回のイベント、奈良まちを知るには大変勉強になりました。何度でも企画あれば参加したいです
- また機会があったらイベントに参加したいと思います

奈良町エリアに関すること

- 無料の情報館がたくさんあり、店も多くていい街ですね
- 奈良の昔のお家が見れて癒やされた

要望

公開場所に関すること

- ふだん公開していないところを行ってけるといいです
- 奈良女子大学も入れてください。
- 文化財指定なくても古い屋敷など公開してほしい。
- 元興寺の床下を見られず残念だった
- 無料で入れるところを増やしてほしい。
- 新しく「見る」場所、会場が増えるといいなと思う
- エリア内で、常時公開ではない、重要文化財の公開

企画内容に関すること

- 刀剣ショップに行きたかった
- ふきん屋（蚊帳）やカフェとかもスタンプもらえるといいかも
- 日頃見られないところへ入れるのはいが各所で説明してほしい。
- 京終駅長さんのお話聞きたかったけど申し込み忘れたので次回またやってほしい。
- 奈良漬けのお店や、しょうゆを見て回りたい
- 奈良漬の講座に参加したかったです。来年も企画お願いします。しょうゆやさんも
- 年始の路地ぶらで巡れる社寺以外で、訪問が難しい社寺で、案内人がいるツアーにぜひ参加したい
- 奈良版ゆるりお百度参りを企画してはどうですか

日程に関すること

- 日程的に土、日しか開いていないところが少し残念です。
- 「巡る」を土日祝に開催してほしい。
- 一日だけでなく、もう少し開けていただけるとありがたいです。北山十八間戸、間伽井庵
- 見学できる時間をもう少し延ばしてほしいです

その他

- バスをもっと利用しやすくなるとよい
- 情報が公開されるのがオープンではなく、イベント直前なので県外で毎年楽しみにしているものとしては、ハラハラしています
- 広報の方法を再考したほうが良い

その他

お疲れ様です。

第3部

奈良町見知ル 2025 開催までのあゆみ

- Newsletter No.26 第1回実行委員会／2025年4月25日（金）
- Newsletter No.27 ボランティア交流会／2025年4月26日（土）
- Newsletter No.28 第2回実行委員会／2025年5月23日（金）
- Newsletter No.29 企画説明・交流会／2025年6月27日（金）
- Newsletter No.30 ボランティア交流会／2025年8月16日（土）
- Newsletter No.31 第4回実行委員会／2025年8月22日（金）
- Newsletter No.32 ボランティア交流会／2025年10月4日（土）
- Newsletter No.33 プレイベント開催
／2025年9月8日（月）・10月17日（金）
- Newsletter No.34 お疲れ様会／2025年12月19日（金）

2025年4月25日（金）第1回実行委員会



今年も奈良町見知ルの準備が始まりました！4月の第一回目の実行委員会では、11月の開催に向けて、昨年のイベントを振り返り意見を出し合いました。

5年目に向けて、改めて奈良町見知ルのいいところを確認し合ったところ、身近にあるけど地元の人も気付かなかったようなところや地元の人が当たり前のように取り組んでいることにフォーカスされているところが面白いということも共有しました。今年のイベントも、地元の人々の声を聞くことができたり、地元の人と交流することができるイベントにしていこうと気持ちを一つにしました。

一方で、地元の人も気付かなか

ったようなところを取り上げ過ぎて、マニアックになりすぎているのではという反省の声も。なんとなく私たちはマニアックな集団なのかも…と思ってはいたのですが、アンケートでの来場者のみなさんの声やボランティアスタッフのみなさんの意見から、5年目にしつてやっと「マニアックの度合いが自分たちが思っている以上に高い」ということを客観視できるようになった気がします。今までどおりマニアックなイベントも続けたいのですが、今年は奈良町を知らない人にとってもわかりやすい入門編のイベントも考えようという意見が出ました。

また、地域のみなさんとの関係

をもっと深めたいという話にもなりました。店舗や自治会など、奈良町に関わる人たちとのつながりを深めるために、まずは顔の見える範囲で挨拶をしたり、奈良町見知ルの紹介をしたりと、信頼関係を築く地道な活動をしていくことになりました。

奈良町見知ルは、実行委員会のメンバーも含めて、ほとんどの人がボランティアで活動しているため、たくさんの方のことを一気にやることはできませんが、まずはできることから一歩ずつ取り組んでいきたいと思っています。今年もどうぞよろしくお願いいたします。

2025年4月26日（土）ボランティア交流会



奈良町見知ルを陰日向に支えてくれているボランティアのみなさんを紹介したいと思います。

奈良町見知ルでは、2022年の2回目に初めてボランティアを募集しました。活動してくれている古参のメンバーは今年で4年目です。初めは集まってくれたボランティアのみなさんにどんな活動をしてもらったら良いのか、どんな活動だったら楽しいと思ってもらえるのか、右も左もわからないことだらけ。とにかくやってみようの精神で始めました。

交流会を開催して、奈良町見知ルってどんなイベントで、どんなメンバーが活動しているのかを知ってもらったり、奈良町のス

ポットを見学するツアーをしたりと、奈良町見知ルでボランティアをすることが楽しいと思ってもらえるように、一つ一つ手探りで進めてきました。そのおかげか、継続して活動してくれるメンバーも増えてきました。

今年は、開催期間前後だけしかボランティアのみなさんと会えないのは寂しい！ということで、もう少し長く深く奈良町見知ルに関わってもらえるように準備段階から活動を始めることにしました。最初の活動は、4月の実行委員会の直後のボランティア交流会。奈良町見知ルの感想を聴きあって、良いところやもっとこんな風にできないかといった意見を出し合い

ました。その中から、スポットの近くの店舗と連携できたり良いなという話になり、その前段階として、開催期間中にインフォメーションブースでみんなのオススメのカフェやお食事処を紹介するマップを作ることにになりました。

これから2ヶ月に1回のペースで、集まって作戦会議をしたり、カフェに行ったり、行ったカフェを報告しあったりと、ちょっと美味しい活動を行う予定です。

奈良町見知ルのボランティアはいつでも募集中です。興味のある方は、奈良町見知ル公式サイトからお申し込みください！



2025年5月23日（金）第2回実行委員会



第2回の実行委員会を終えて

第2回目の実行委員会では、今まで奈良町見知ルで公開されてきたスポットや開催されてきた企画の一覧を確認しながら、今年の内容を検討しました。

毎年恒例の第2回目のこの活動。一覧を見ていると、過去4回でたくさんのスポットを取り上げてきたこと、また、ちょっといいところを企画化するために検討を重ねてきたことが思い起こされます。およそ70箇所のリストには、毎年参加してくれているところや企画次第では公開の可能性があるなというところなど、公開の有無にかかわらず掲載されていま

す。私たちが大切だと感じているまちのちょっといいところ、時間をかけて話し合いをしてきました。その中の選りすぐりが毎年に見るスポットや知る、巡る企画になっています。1年に1回の振り返りの機会なので、実行委員会のメンバー同士でも、この機会の大切さを再確認し合いたいです。

ボランティアの反響

今年は、例年の告知に加え、奈良市の移住者向けの連絡網にもボランティア募集の告知を出してもらいました。そしたら、なんと!! たくさんの反響がありました。

奈良町見知ルが魅力的だからと

いうのもあるけれど、そもそも奈良町がもっている魅力がたくさんの人を惹きつけ、もっと知りたい、もっと学びたいと思わせるのだと思います。もちろん、奈良町の歴史を深く知りたいと思ってきている人や、ボランティアでいろいろと挑戦してみたいと思っている人など、ボランティアへの期待はさまざま。しかし、共通しているのは、奈良町が好きだということ。この共通点があれば、まずはつながることができる。そこからもっと深く知り合って、活動を共にする仲間になるために、今年も交流会や見学会などの企画を検討していきたいと思います。

2025 年 6 月 27 日（金）企画説明＆交流会



企画説明＆交流会を終えて

企画説明＆交流会を開催しました。この会はイベント開催前にみんなが集まる唯一の機会、企画参加のメンバーや実行委員会のメンバー、ボランティアメンバーなど多様なメンバーが集まり、グループになって企画のアイデアを出し合いました。

「知る巡る高畑チーム」では、春日大社の欄干道を通して高畑を巡る夜のツアーがあったら面白いのではというアイデアがでました。春日大社から高畑は実は近いということを知っている人でもあまり知らない。ぜひ紹介したいと盛り上がり、歩いた後は旅籠長谷

川で鍋を食べるところまで話し合ったようです。

「知る巡るならまち・きたまちチーム」では、工場跡の喜多さんが、毎年参加していることからそのアイデアとして、毎年テーマを新しくするのではなく、去年よりも深い話にするとか、内容に深みを持たせるのも良いのではといったアイデアや、住民といっても新しく住みだした住民にとっては、一般的なまちの紹介が嬉しかったりするのではといった話がでました。

「見るならまちチーム」は、今まで女性だけしか参加できなかった西新屋町の庚申堂の地蔵講に男性が解禁され、毎月23日に実行

委員会のメンバーの勝野さんがお経をあげているという情報を共有し合ったようです。そこから、町の人たちが当たり前のように行っていることが、訪れる人にとっては不思議で面白い。その話を町の人々の声で紹介できたら面白いのではといった意見が出ました。

この企画説明＆交流会の内容も踏まえながら、各々が今年の企画を検討します。ぜひ楽しみに！

今年も正倉院展と奈良町見知りル！

今年も正倉院展（10月26日～11月11日）と日程が重なります。正倉院展好きの人に積極的に奈良町見知りルをPRしたいです！

2025年8月16日(土) ボランティア交流会



ボランティア交流会を開催！

今年は、奈良市に移住してきた人や移住希望者向けの連絡ツールで奈良町見知ルのボランティア募集をしたところ、すぐにたくさんの反響がありました。そこで、例年より2ヶ月早くボランティア交流会を開催！暑い一日でしたがみんなで楽しい時間を過ごすことができました。

「はじめまして」は和やかに

交流会の前半は、紙コップタワーから始まりました。紙コップをどこまで高く積み上げられるか、ボランティアチームVS実

行委員チームで勝負。途中で崩れたり、なぜか高く積み上がりなかったりといった紆余曲折がありましたが、まずはみんな楽しくウォーミングアップ。その後、自己紹介を行いました。初参加の二人はどちらも、最近、奈良にやってきたといい、奈良や奈良町のことをもっと知りたい！と期待して参加しようと思ったといいます。ベテラン組の二人からは「活動日は企画をはしごするのがおすすめ！」や、「この企画はボランティアで、こっちはお客といったように自由に参加できるよ！」と、見知ルでのボランティア活動についてアドバイス。時間があっという間に過ぎていきました。

交流会後半は高畑ツアー

後半は、高畑住民の松岡さんの案内で、高畑を堪能しました。天神社から柳生街道沿いを歩き、春日山に向かって神職のまちだった風景を楽しみ、志賀直哉旧居付近で高畑サロン文化の雰囲気味わってから、禰宜道へ。とっても暑い日だったのですが、社叢に入るとずっと涼しくなって、別世界に入り込んだかのようでした。住民として高畑を愛する松岡さんが案内する高畑ツアーは、今年は2企画あります。初チャレンジの夜の禰宜道ツアーには、なんと美味しい朴葉飯付き！どうぞお楽しみに！

2025 年 8 月 22 日（金）第 4 回実行委員会



実行委員のみんなでチラシの最終チェック！

今日のメインの議題は「今年度のチラシの最終校正」。昨年は A4 サイズ 4 ページで、チラシとは別に奈良町見知ルの期間中に配るガイドブックというのを作成していましたが、今年度は、チラシにガイドマップの要素（奈良町の MAP やシールラリーの台紙など）を合体させ、昨年度より 2 ページ増の 6 ページで三つ折りのスタイルに。

この日は、「チラシの間違い探し」と称し、「最終校正」を全員一致団結して行いました。「同じ言葉なのに表記が統一されていない」「申し込みの締め切りは〇日

前ではなく日付で書くほうがわかりやすい」などなど、たくさんの目で見ると、いろいろな修正が発覚！

また、この写真はもっと明るい感じがよい…など、間違い探しではなく、よりよくしているためのアイデアも出ます。特に表紙に使っている「高畑」の写真については、「ほかの 3 枚の画像と違う色合いになるといい」という意見から、高畑エリアの実行委員のみんながスマホの写真フォルダをチェック。三谷早苗さんからよい写真を提供いただき、とってもよい感じの表紙になりました！

チラシが完成したら、次は広報。今年は、JR 大阪駅でのチラ

シの配架や奈良市役所正面玄関での PR 展示も行われます。

ちょっと変わってる？ 実行委員会

奈良町見知ルの実行委員会は、こうしてみんなでいっしょに作業をしたり、ざっくばらんに意見を出し、相談をするための時間。もちろん話し合いや情報共有も大切ですが、ふだんは別の仕事や活動で忙しいメンバーが「奈良町見知ルのために気持ちと時間を充ててくれる場」。奈良町見知ルはまだまだのびしろの大きなイベント。これからも「実行委員会」を大切にしていきたいと改めて思っています。みなさんのご参加、お願いいたします！

2025年10月4日（土）ボランティア交流会



3回目のボランティア交流会を開催！

10月4日（土）に3回目のボランティア交流会を開催しました。初参加の4人に、交流会2回目の方、見知ルのベテランボランティアが入り混じって、総勢10人での交流会となりました。

この交流会で大切にしているのは、一緒に活動する仲間と出会い、知り合う自己紹介の時間です。時間をかけてお互いの興味関心を話すと、「私も神社が好き！」といった共通点があったりして親近感が湧いてきます。1時間じっくりと話を聴き合うからか、緊張した雰囲気でも途中で仲間のようになり、気持ちになってきます。

自己紹介の後には、今年のボランティアの内容について話をしました。活動場所、活動内容、シフト希望日などがメインの話題に。この時間、活躍してくれたのが経験者のお二人。どんな活動だったのか、当日の様子や心構え、シフトの組み方など、去年の経験を教えてくださいました。「同じ日のイベントに参加しようとする、終わってすぐにつぎのイベントが始まるなんてこともあるので、移動時間に注意！」とか、「この時間はボランティア、こっちは一般の参加者として参加なんてこともできるよ」といった経験者ならではのアドバイスもあって、頼もしい限りです。

気になることを質問し合ったり、シフトの希望日を出し合ったりしていると時間があっという間に過ぎてしまい、最後には「もう次は本番!？」と驚く場面もありました。出来る限りみなさんが不安にならないように、本番までの期間で、情報発信などの工夫をしたいと思います。

期間中、奈良町のおすすめのお店を紹介します！

ボランティアスタッフ発案の企画として、インフォメーションブースに奈良町のおすすめのお店を紹介するMAPが登場！期間中にみんなで作り上げるので、お楽しみに！

2025年9月8日(月)・10月17(金)
プレイベント開催

東京プレゼン@奈良まほろば館

9月8日(月)

奈良町見知ル×祈りの回廊PRイベント、この秋のとおき！旅したくなる奈良情報

東京の奈良まほろば館で「奈良町見知ル」の事前PR講座を行った。倉橋みどりが講師で、「祈りの回廊」のトピックス情報と、「奈良町見知ル」のトピックス情報をスライドを使って紹介しました。参加者にはオリジナルクリアファイルをプレゼント。16人の参加がありました。



11月の見知ル期間の前にも、
プレイベントを開催～！

祈りの回廊とのコラボ

10月17日(金)

奈良町見知ル2025×祈りの回廊 コラボツアー、奈良の不空羅索観音三仏めぐり

奈良市内の不空羅索観音三仏（興福寺南円堂、東大寺法華堂、不空院）をめぐりました。興福寺南円堂の開扉が毎年10月17日だけであることからこのツアーを企画。案内役は奈良町見知ル実行委員長・倉橋みどり。三仏の特徴やみどころとエッセイも掲載したオリジナルのしおりを付けました。コラボツアーは初の試みで、平日の開催で集客に不安はありましたが、定員20人には満たなかったものの13人に参加いただくことができました。



2025 年 12 月 19 日（金）お疲れ様会



奈良町見知ル 2025 年の最後の締めくくりは振り返り会。実行委員、ボランティアのみなさんの合計 10 人で、今年の奈良町見知ルで楽しかったエピソード、大切にしたいエッセンスを中心にざっくりと語り合い、共有しました！「インフォメーションブースで、予想以上に幅広い質問を受け、とまどったけど、大きなマップがあったので、地元の人も観光の人とも、奈良町の話ができた。」「奈良町見知ルのいいところは、人と出会うことができること。」「ガイドをしてくださる人の奈良町が好きという愛に触れられる、お客さんも奈良愛に溢れている、案内する人もお客さんもボランティアも、みんなが一体感を感じら

れるのが奈良町見知ルのいいところ。」といった意見がでました。奈良町への愛に出会えるのが、奈良町見知ルだと再確認できた良いお疲れ様会になりました。

そのほか、来年の見知ルに向けて、インフォメーションブースで

なにか物販ができないか、ボランティアリーダーがいてもいいかもといったアイデアも出てきて、みんなが同じく見知ルを作り上げるメンバーだということをひしひしと感じつつ、来年の見知ルが楽しみで



奈良町見知ル Newsletter No.34

発行日：2026 年 3 月 31 日発行
編集責任者・写真：田中 梨絵（天理大学）
連絡先：r-tanaka@sta.tenri-u.ac.jp
執筆：倉橋みどり・田中 梨絵

奈良町見知ル 2025 を終えて

5年目の奈良町見知ル、今年度も多くのみなさんのご協力で無事にそして楽しく開催することができました。まずは、「ありがとうございます」と申し上げたいです。

今年度のトピックスは、ボランティアとして関わってくれる方の人数がぐんと増えたこと。さらにボランティアのみなさんが、自分たちで考え、工夫し、楽しく活動してくださったことです。これは私たち実行委員のメンバーにとって、とてもうれしく、元気が湧いてくる出来事でした。

このイベントは、奈良町エリアのまちづくりに関わる団体を始め、社寺や住民の方などいろいろな方の「地域たからものを知ってほしい」という思いによって企画運営されています。奈良町見知ルでいうところの「地域のたからもの」とはどんなものなのでしょうか。それは、地域に暮らし、活動する人にとって、他の地域の人たちにも、同じ地域にいながらまだ知らない人たちに、「知ってもらいたい」と思えるモノやコト（場所、建物、行事、活動などなど）と定義してよいでしょう。それは「世界遺産」「重要文化財」……といった一般的な評価とは必ずしも一致するものではありませんが、それを否定するものでもありません。

5回の奈良町見知ルを経て、今、「奈良町見知ル」というイベントの魅力は、企画を準備するプロセスにもあると感じています。準備のプロセスで、このイベントに関わるみなさんといっしょに「地域のたからもの」を見つけ、ときには、複数のモノやコトを組み合わせさせて創り出していきます。それは、私を筆頭に、このイベントに関わるみなさん自身が、「奈良町っていいところやなあ、好きやなあ」と思っているからできることだし、あれこれ考えたり、動いたりしているうちに、じわじわと奈良町への「愛」に気づき、再認識できる時間でもあります。この報告書では、期間中の楽しさや賑わいはもちろん、「奈良町見知ル」のプロセス（実行委員会など）についても、ニュースリリースでおわかりいただけたらと思います。

これからも、これまでの経験を糧にしながら、関わるみなさんの「思い」を、奈良町の魅力にトッピングし、地域の人にも、奈良町を訪れる人にも思い出に残るイベント「奈良町見知ル」を続けていきたいと考えています。課題もひとつひとついっしょに解決していきましょう。来年もぜひ、多くのみなさんに「奈良町見知ル」に関わってもらえたらうれしいです。

奈良町見知ル実行委員会 実行委員長 倉橋みどり

奈良町見知ル関係者

実行委員会

きたまち

鍋屋連絡所の保存・活用と“奈良きたまち”のまちづくりを考える会（なべかつ）／瀬渡比呂志・吉田守・中川崇
転害門前旧銀行建物活用協議会（てんかつ）／山口育彦
きたまちコンセント／倉橋みどり・吉田龍太

ならまち

公益社団法人 奈良まちづくりセンター
／藤野正文・倉本宏・勝野一・二十軒起夫・清水和彦
奈良町座／勝井ひろみ
さんが傳座／田中宏一
にやらまち猫祭り実行委員会／野村修司

高畑

高畑街道まつり／三谷早苗
奈良屋本店／増田幸彦

京終

京終文殊／安西俊樹
NPO KYOBATE

個人

高畑住人 松岡美希・森田尋子

大学

天理大学社会教育学科／田中梨絵・門内緋里
明治大学文学部社会教育主事課程／杉山晋平

役員

実行委員長：倉橋みどり

副実行委員長：藤野正文・田中梨絵

幹事：川頭史空・松岡美希

会計：森田尋子 監事：勝井ひろみ

実行委員会オブザーバー

奈良市 観光戦略課奈良町にぎわい室

／高洋平 課長補佐・黒野安希子

ボランティア

磯部忠章、倉橋良和、滝井敏弘、田伏真理子、辻本早智子、徳永かよ子、中村しおり、長谷信子、平野紀子、前川あけみ、増井真弥

企画者参加者・協力者

きたまち

奈良県文化財課（寺西勇輝）
奈良市教育委員会文化財課（石田淳・中村咲子）
工場跡事務室（喜多和夫）
なべかつ（瀬渡比呂志・吉田守・谷口具徳
・仁木美津子・倉本宏・植田清三）
てんかつ（山口育彦）

ならまち

刀剣ショップ杜園（佐埜好英）
今西家書院（今西靖子）
西新屋町自治会（小島亜紀子・勝野一）
元興寺塔跡（池田圭誠・井辻敦雄）
文化創造アルカ（倉橋みどり・石井直子）
奈良町座（勝井ひろみ・田中宏一・林啓文・松山隆）
奈良まちづくりセンター（清水和彦・何左昌範）

高畑

奈良学園セミナーハウス（志賀直哉旧居 大原莊司）
閑伽井庵（森田康友）
旅籠長谷川（長谷川嘉信）
奈良春日山酒造（森一成）
奈良屋本店（増田幸彦）
高畑住民 松岡美希

京終

イゲタ醤油（株）井上本店（吉川修）
奈良市観光戦略課奈良町にぎわい室
（高洋平・黒野安希子・小嶋輝久）
京終駅コミュニティ駅長 丸山清文
天理大学社会教育学科
（門内緋里・福本ゆい・杉山晋平・田中梨絵）

飯島礼子・大澤十糸
池内喜世・中西環
二階堂達郎
元興寺（高橋平明）
高林寺
誕生寺（巖健太）
徳融寺（阿波谷俊宏）
法徳寺（倍巖良明）
ホテル尾花（中野聖子）
松壽堂（森克容）

不空院（三谷早苗）

三笠屋

Kitamachi Naramachi Takabatake
Naramachi Takabatake kyoubate
ri Takabatake kyoubate Kitamachi
atake kyoubate Kitamachi Narama
ubate Kitamachi Naramachi Taka
Kitamachi Naramachi Takabatake
Naramachi Takabatake kyoubate
ri Takabatake kyoubate Kitamachi
atake kyoubate Kitamachi Narama
ubate Kitamachi Naramachi Taka
Kitamachi Naramachi Takabatake
Naramachi Takabatake kyoubate
ri Takabatake kyoubate Kitamachi
atake kyoubate Kitamachi Narama
ubate Kitamachi Naramachi Taka



奈良町見知ル 2025 事業報告書

奈良町見知ル実行委員会

2026 年 3 月 31 日発行